

# ☆ 都立永山高等学校 グランドデザイン ☆

**【〇生徒／●学校の現状】**  
 ○ 義務教育段階の基礎学力定着が不十分、学ぶ意欲も弱い  
 ○ 素直で純朴な生徒が多く、指示されたことは真面目に取り組む  
 ○ 自尊感情に課題があり、自己肯定感が育まれていない  
 ● 他者の意見を踏まえて自分の考えを表現するなど、対話をしたりコミュニケーションをとったりする力を育み、生きる力、人間力を身に付けさせたい。

**【予想される社会の変化】**  
 グローバル化・多極化の進展、アジアを中心とした新興国・地域の勃興、産業構造や就業構造の転換、生産年齢人口の急減、環境問題への対応、AIの進化、地球温暖化、世界規模の食料問題、資源の枯渇など

**【教育目標】**  
 これからの国際社会で活躍することができる豊かな教養と人間性を兼ね備えた未来志向の人間力のある人材育成を図る。

- ☆ 豊かな人間性を培う      相手を思いやる心を育む
- ☆ 健康な心身を作る      肉体的・精神的・社会的な調和のとれた良い状態の心と体を育む
- ☆ 望ましい個性を伸長する      一人ひとりが自らの能力や個性を理解し、優れた方向に伸長させる



**【目指すべき生徒の将来像（20年後の生徒の姿など）】**

**変化するグローバル社会に柔軟に対応し、社会に貢献しようと常に挑戦し続ける国際人**



**【育成すべき資質・能力】 NAGAYAMA6**

1	<b>思考力</b>	論理的に思考する力・知識を知恵に変換する力	【思考力・判断力・表現力】
2	<b>発信力</b>	自分の力をわかりやすく相手に伝える力（プレゼンテーション能力）	【思考力・判断力・表現力】
3	<b>想像力</b>	未来に対して今の行動を変えたり、対策を考えたりする力	【知識・技能】
4	<b>創造力</b>	新たな価値を生み出す力	【知識・技能】
5	<b>協働力</b>	他者と協力しながら問題解決していく力	【学びにむかう人間性等】
6	<b>自己管理能力</b>	社会のルールや人との約束を守る規律性・ストレスを克服する力	【学びに向かう人間性等】

**【育成すべき資質・能力に基づくルーブリック】**

育成すべき資質・能力		レベル1（ベーシック）	レベル2（スタンダード）	レベル3（マスター）
基盤となる力	基礎学力	義務教育段階で学習した知識や技能について、生活の中で活用している。	高等学校で学習する知識・技能のうち、主なものを覚えたり活用したりできる。	高等学校で学習する知識・技能について、概ね身に付け、活用できる。
	基本的生活習慣	挨拶等のマナーや時間を守るなどの基本的な生活習慣を身につけている。	決められたルールやマナーに加え、自らの与えられた仕事、役割を全うすることができる。	自分の基本的な生活習慣が確立しているだけでなく、周囲の生徒に自分ができたことを促すなど、模範となる行動ができる。
生き抜く力・永山高校人間力（NAGAYAMA6）	思考力・判断力・表現力	思考力	様々なことに興味・関心をもち、その内容について論理的に考えることができる。	各自が抱いた興味・関心事に対して、論理的に思考してよりよいアイデアを考えることができる。
		発信力	与えられた条件の下で、自己の考えや意見等を表現（記述・発表など）することができる。	工夫された表現（記述・発表など）を用い、自分の考えなどを伝えることができる。
	知識・技能	想像力	未来を想像し、今何をすべきか考えることができる。	未来の自分に対して自身の行動を見直したり修正したりすることができる。
		創造力	自分に足りないものや自分に必要なものが何かを考えることができる。	自己分析し、自分に足りないものや必要なものについて理解し、どうすればよいか考えることができる。
学びに向かう力・人間性等	協働力	与えられた条件や役割に従って、集団の中で他者とコミュニケーションがとれる。	与えられた状況や条件や役割に立って課題に関わり、お互いの考えの違いを受け入れて課題解決に向き合うことができる。	
	自己管理能力	自分を取り巻く社会のルールなどを理解するとともに、自分自身や自分のおかれた状況を把握し、課題を発見ができる。	社会のルールや約束を守ることの大切さを理解して行動するとともに、自分や周囲の現状を把握し、その原因を分析することができる。	



目指すべき生徒の将来像

変化するグローバル社会に柔軟に対応し、社会に貢献しようと常に挑戦し続ける国際人

レベル3・・・永山高校生徒として必要な育成すべき資質・能力を身に付け、かつ、社会に貢献できる生徒像  
 レベル2・・・永山高校生徒として必要な育成すべき資質・能力を身に付けた生徒像  
 レベル1・・・永山高校生徒としてそれぞれの育成すべき資質・能力について最低限身に付けた状態の生徒像